

アサヒクリエイト 雨樋ヒーター 取扱説明書

PS
E 電気用品
安全法適合品

本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

- 御使用前に必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
- 取扱説明書は必ず保管してください。

1) 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただくために

- ⚠ **警告** 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または負傷する危険の状態が生じることが想定される場合。
- ⚠ **注意** 取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

行ってはいけないこと、必ず実行していただくことを下記の絵記号で区分、説明しています。

⊘ 禁止 ⚠ 強制 🚫 濡れ手禁止 🚫 分解禁止 ⚡ アース取付

⚠ 警告

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| ⚠ 指定された電源電圧で使用して下さい。 | 🚫 雨水以外の可燃性物質・腐食性の液体を使用する場所に設置しないで下さい。 |
| 🚫 取り付け・点検の際は電源を切ってから行って下さい。 | 🚫 本製品の改造・分解・加工は行わないで下さい。 |
| ⚡ アース線を確実に接続して下さい。 | 🚫 常時水没させて使用しないで下さい。 |
| 🚫 高温になる場所での使用は避けて下さい。 | 🚫 濡れた手で電源プラグに触れないで下さい。 |
| ⚠ 漏電ブレーカーの設置してある電源回路に接続し、接地工事を行って下さい。 | |

⚠ 注意

- | | |
|--|---|
| 🚫 プラグやサーモスタット部及び接続部に荷重等が加わらないようにして下さい。
(断線や漏電の原因になります。) | ⚠ 凍結前に通電して下さい。 |
| 🚫 ヒーター線を無理に引っ張ったりしないで下さい。
(断線や漏電の原因となります。) | 🚫 凍結の心配がなくなる時期は、電源スイッチを切にするか、電源プラグを抜いて下さい。 |
| ⚠ サーモスタットは適切な場所へ設置して下さい。 | ⚠ 突入電流は定格消費電力より2～3倍の電流が流れる為、ブレーカー容量をご確認下さい。 |
| ⚠ 屋外用コンセントに接続する場合は、ロック式のコンセントを使用して下さい。 | 🚫 たこ足配線をしないで下さい。 |
| ⚠ 電源ケーブルをステップル等で固定しないで下さい。 | ⚠ 電源プラグの抜き差しが極端に弱くなったものは使用しないで下さい。 |

A 株式会社 **アサヒクリエイト**

北海道北広島市大曲工業団地 4 丁目 5-3
TEL(011)375-6790 FAX(011)375-6720

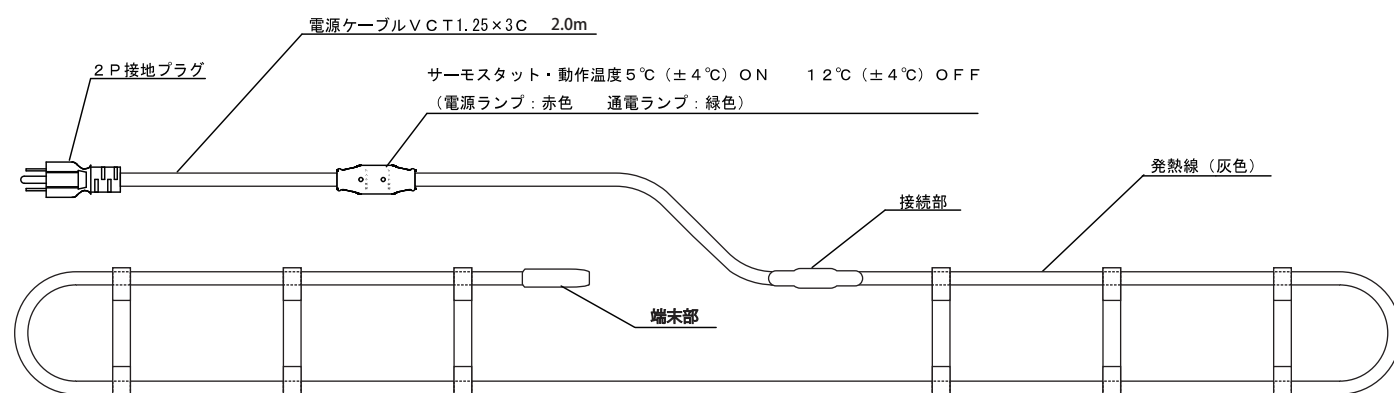
● ご注意 ●

- 本書の内容の全部または一部を当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- 本書の内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

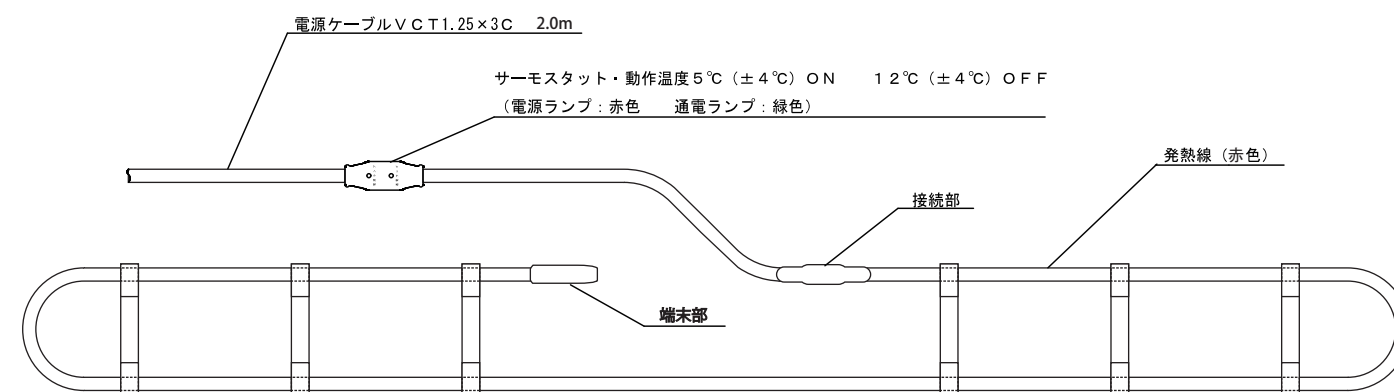
2025.05

2 主な仕様

100Vタイプ（灰色）



200Vタイプ（赤色）



【AC100V】

※長さの単位は mm

品番	※長さ	消費電力	設備容量
CTH-2	2,000	80W	120W
CTH-3	3,000	120W	180W
CTH-4	4,000	160W	240W
CTH-5	5,000	200W	300W
CTH-6	6,000	240W	360W
CTH-7	7,000	280W	420W
CTH-9	9,000	360W	540W
CTH-10	10,000	400W	600W
CTH-13	13,000	520W	780W
CTH-15	15,000	600W	900W

【単相 200V】

※長さの単位は mm

品番	※長さ	消費電力	設備容量
CTH-2B	2,000	88W	160W
CTH-3B	3,000	132W	240W
CTH-4B	4,000	160W	320W
CTH-5B	5,000	200W	400W
CTH-6B	6,000	240W	480W
CTH-7B	7,000	280W	560W
CTH-9B	9,000	360W	720W
CTH-10B	10,000	400W	800W
CTH-13B	13,000	520W	1,080W
CTH-15B	15,000	600W	1,200W

※設備容量は、ブレーカー等の選定の目安にして下さい。

3 お取付業者の方へ

【取り付けの前に】

- 電圧の間違いがない様に確認して下さい。
- 漏電ブレーカーは必ず設置して下さい。
- 接地極付防雨コンセントを取り付けて下さい。
- サーモスタット部は直射日光があたらない様に外気温を検知できる所に設置して下さい。
- 端末部やサーモスタットは防水構造になっておりますが常時、水が付く場所での使用は避けて下さい。
- 本製品は 突入電流は定格消費電力より2～3倍の電流が流れる為、ブレーカー容量をご確認下さい。
- 極寒冷地、豎樋に寒風が直接吹き付るなど、寒風の通風がある場合 凍結防止が出来ない場合があります。

4 施工方法（工事店様へ）

- ① スペースを無理に動かすと発熱線を傷つける原因になります。
- ② 絶縁・導通のチェックをして下さい。
(サーモスタットが切れている場合は、サーモスタットケースを氷等で冷やしてから導通確認をして下さい。)
- ③ 接地極付防雨型コンセントまたは電源線に接続して下さい。
- ④ 電源ランプ・通電ランプが点灯しているかを確認して下さい。
(通電ランプが切れている場合は、サーモスタットケースを氷等で冷やしてから導通確認をして下さい。)

5 ご使用について

【シーズン前点検】…… 毎年シーズン前には次の点を確認して下さい。

1. 漏電ブレーカーが正常に動作するかテストボタンを押して確認して下さい。
2. 雨水マス、集水口の点検をし、落ち葉・ごみ・泥などの詰まりがあるか確認して下さい。
ある場合は取り除いて下さい。

【使用期間】

- ・ 12月から3月下旬までの4ヶ月間使用していただければ効果的な凍結防止ができます。